

加茂地区の世帯・人口

世帯数 2,429 世帯
 人口 5,348 人
 男 2,641 人
 女 2,707 人
 平成29年1月1日現在

かも福祉だより

平成29年3月1日発行

第6号

発行者
 加茂地区社会福祉協議会

事務局
 吉沢学園交流棟
 市原市吉沢117番地



民生委員・児童委員はあなたの相談役です



民生委員・児童委員（以下「民生委員」）は、厚生労働大臣から委嘱され、加茂地区では24名の民生委員と2名の主任児童委員が活動しています。

民生委員は社会奉仕の精神を持って、地域の人々が安心して暮らせるよう、生活に関する相談に応じ、助言その他の援助を行います。高齢の方、障がいのある方、妊娠中、子育て中、介護をしている方などの不安や悩みの相談に乗り、行政や関係機関へつなぐパイプ役です。

毎月1回、市役所加茂支所で定例会議を開催し、行政からの説明や福祉関係を中心に研修しています。

お住まいの地区を担当している民生委員は右表のとおりです。お気軽にご相談下さい。



No	氏名	担当区域	No	氏名	担当区域
1	佐川 実	戸面、黒川、夕木	14	鳥海 豊	平野、大戸
2	露崎 裕治	朝生原、石神	15	三森 俊彦	吉沢、新井
3	子安 節雄	石塚、菅野、柳川	16	吉野 京子	下古敷谷
4	東平 照	折津	17	林 長輝	上古敷谷
5	古宮 芳夫	国本	18	平野 彰久	小谷田
6	南雲 一夫	大久保	19	戸谷 忠雄	不入、大和田
7	田村 孝之	月崎	20	内村 幸江	本郷
8	田村 壽英	田淵(旧日竹除く)	21	中村 文昭	高滝、高滝第二、馬場
9	花澤 廣吉	柿木台、万田野	22	根本 直佳	養老
10	齋藤 一弥	徳氏	23	鶴岡 正教	久保
11	中村 好孝	月出	24	飯塚 忠義	山口、外部田、駒込
12	木村せつ子	飯給	25	小松 和	主任児童委員
13	東田 親満	田淵旧日竹、天ヶ台	26	大沼 範明	主任児童委員

小域福祉ネットワーク

高滝地区

「子どもの安全を見守る活動」への取り組み



高滝地区では、27年度より地区の児童生徒が事故や事件に遭わないための一助として「子どもの安全を見守る活動」を始めました。

40人の推進委員が2～3人のグループを作り、各町会毎に日にち・時間・活動場所を決めて月1～2回児童生徒の登下校

の様子を見守っています。予定については加茂学園から学校行事予定や日課表を提出していただき参考にしていきます。

「おはようございます」「気をつけてね」という声掛けに元気な返事が返ってくるようになりうれしく、また励みになります。

これからも地域全体で登下校を見守り、声掛けをしていくことで子どもたちの安全を見守っていきたくと考えています。

「見守り支援活動」

真の定着に向かって 里見地区

今年度は、「安心生活見守り支援活動」のさらなる拡大と定着を重点に取り組んできました。

拡大の策としては、町会長さんにお骨折りをいただき、町会ごとに推進委員会を招集し、支援希望者の調査と支援申し込みの働きかけを行いました。この結果、新たに6名の支援申し込みを受け、里見地区全域で28名の方へ、見守り支援活動を実施しています。

活動の定着ということでは、月2回の訪問を目標に活動を進めています。ほぼクリアできています。原則2名での訪問は全体の2割程度であり、今後、活動可能な訪問員の増員が必要と考えています。

活動もまだ初期段階ですので地域の皆様のお力添えをいただきながら、真の定着に至るよう、一步一步進めていきたいと思えます。



富山地区

活動の一端を

加茂地区の敬老会に先立ち、小域福祉ネットワークのピーアールを兼ねて、富山地区の高齢者の方々に心ばかりのお祝いの品（石鹸3個入り）を町会長さんが敬老会への参加をお誘いになる際、手渡しする形でプレゼントしました。



以前から「敬老会に参加できない方々に何かしたいね。」という気持ちがあり、このような活動となりました。

今後も敬老の日に合わせて、プレゼントをと考えています。

また、「安心生活見守り支援」も随時受け付けておりますので、希望される方は遠慮なくご相談ください。

（お知らせ）小域福祉ネットワークで、災害時に利用できるように、インバーター式の発電機を2台購入しました。

安心生活見守り支援活動

始めたよ！ 白鳥地区

白鳥地区小域福祉ネットワークでは、平成28年1月より安心生活見守り支援活動を始めました。

町会の中のネットワークのメンバーが見守りします。信頼できる訪問員が回りますので、安心して訪問を受けることができます。

高齢化が進む中で、それを止めることはできませんが、高齢者の方々を見守ることはできると思います。白鳥地区小域福祉ネットワークがお手伝いできることがあると思います。

今改めて地域のつながりと支援体制・街づくりが大切だと考えます。



元気で活動している老人クラブのご紹介

市原市老人クラブ連合会（市老連）加茂支部をご紹介します。
市老連に登録されている加茂地区内の老人クラブは7単位クラブ、会員数は516名です。活動は年に2～3回、南総地区老人クラブと親善ゲートボール、グランドゴルフ大会を行い、交流を深め健康の保持に努めております。

また、広く見聞を深めるため年1回、1泊2日の県外視察旅行、日帰りの県内視察旅行を行っています。本年度の県外視察旅行は平成28年10月17・18日に群馬県八ッ場ダムの視察をメインに行いました。

宿泊は四万の病に効くと言われている名湯「四万温泉」で、紅葉には少し早い時期でしたが、楽しい旅行でした。

本部役員		単位クラブ	
市老連加茂支部	支部長 森宮 隆夫	養老老人会	会長 丸 将一
健康スポーツ部	部長 門脇 隆夫	本郷友の会	会長 鈴木 良信
文化部	部長 門脇 隆夫	久保久和会	会長 御園生 考
広報部	部長 芹澤 郁夫	田淵たんぼぼクラブ	会長 森宮 崇夫
交通安全部	部長 御園生 考	月出老人クラブ	会長 鈴木 規之
		上古敷谷菜の花会	会長 小宮 忠治
		月崎亀鶴会	会長 芹澤 郁夫



また、県内視察は2月20日、波の伊八と幻の名工高松又八郎邦授の作品がある「行元寺」、勝浦宇宙センターを中心とした南房総の楽しく、感動した研修視察旅行でした。

加茂支部の組織と単位クラブは左表のとおりです。皆さんの加入をお待ちします。

久保老人クラブ「久和会」

正会員45名、準会員56名 合計101名

平成17年に老人クラブを再編成し、早18年目になります。主な活動は市老連の行事に積極的に参加すると共に、下記の活動を実施し会員に喜ばれています。

- 11年継続している日帰り研修旅行を実施し、日頃のコミュニケーション不足を補う良い機会となっている。
 - 所有者や警察の了解を得て、空き家の草刈りを行い周囲の方々から大変感謝されており、今後も継続していきます。
 - 「ゲートボール愛好家高滝学級」は毎月1回高滝ダムサイトゲートボール場で親善大会を開催し、高齢者の憩いの場所となっている。
 - 高滝湖マラソン大会の際、「高滝学級産地直売場」を開催し会員が丹精込めた無農薬野菜を安価で提供し大変喜ばれている。
- 今後もクラブ員の心身の健康維持及びお互いに理解し合い、地域の人と人のふれあいを大切に育み、安心して暮らせる街づくりに参加するよう心がけてまいります。



「田淵たんぼぼクラブ」

会員数約30名

会の名称を老人クラブから「たんぼぼクラブ」に変更し、会員全員が和やかに活動しています。この地域も他の地域と同様に少子高齢化、核家族化が進行していますが、私達に出来ることは自分達で行い、少しでも地域のためになるよう活動しています。

内容は毎月1日と15日の朝、9時から2回定期的に活動しています。1日は町会の集会所である田淵会館の清掃と資源回収、15日は町会内にある熊野神社の清掃と資源回収です。清掃と資源回収が主な活動ですが、定期的に活動することで生活にリズム感ができ、また活動の後、きれいに清掃、整頓された場所を見渡すと清々しい気持ちで、心も晴れ健康に大変良いと思います。資源回収は月に2回行っており、市原市から表彰も戴きました。

活動の後は、皆さんでお茶会と情報交換（世間話）を楽しんでいます。



「上古敷谷菜の花会」

《元気で楽しく》

会を結成して11年。会員数は41名（男23名・女18名）です。毎月、資源回収と児童公園の草取りが主な活動です。その他、年中行事として日帰り旅行や交通安全教室・健康講話等の勉強会、そして、季節の節目に花見や楽しみ会や忘年会等を実施しています。また加茂支部事業や加茂地区の行事への参加を通して地域の人たちとの交流も図っています。

過疎、高齢化が進む中、近所の人たちとお茶飲みなども中々できにくい中、会員が集まって仕事をしたり、おしゃべりをしたりすることは楽しいことです。その上自分たちの行っていることが地域の役に立てたらさらに意義深いことだと思います。

富山小学校があったときは、富山小の子どもたちと一緒にご飯を作ったり食べたり、マラソン大会の応援をしたりして楽しかったが、今はよき思い出です。

これからも《元気で楽しく》を合言葉に活動していきたいと思ひます。



「月崎亀鶴会」

《無理せず・肩寄せ合い・声かけながら》

月崎亀鶴会は、会員数32名（男17名・女15名）の小さな老人クラブです。平均年齢77歳。

かつては、1泊旅行・社会科見学・芸能発表会・カラオケ大会・女性部活動・ゲートボール大会等様々な活動に取り組んでいました。

現在は、会員の高齢化や健康問題等があり、身近なところで無理せず、肩寄せ合いながら公園や神社の清掃、奉仕活動を頑張っています。汗をかいた後の1杯は格別で、これも楽しみの1つです。

お互いに「元氣だったかい」と声を掛け合う喜びを実感しながら、《無理せず・肩寄せ合い・声かけながら》これからも頑張っていきたいと考えています。



盛会!!

加茂地区敬老会

加茂学園演奏

9月25日(日) 加茂公民館体育室で、加茂地区の敬老会が盛大に開催されました。各町会長、介添人、役員のご案内で300人以上の出席者は広い会場に並べられた町会毎の椅子に着席。お祝いの式典では、現在の社会を築き上げて下さった高齢者に感謝の気持ちとこれからも元気で過ごされるよう励ましの言葉や多数の祝電が披露されました。



また、出席者の中で各地区の最高齢者男性・女性に記念品が贈呈されました。

式典の後、演芸の部では、富山地区炭焼き音頭の会の皆さんの「炭焼き音頭」、本年度で3回目の出演となる加茂学園音楽部の演奏、地区内の福祉施設の職員による素晴らしい演出、最後に歌手大門裕子さんの響きわたる歌謡で会場は盛り上がりしました。



炭焼き音頭



最高齢者記念品贈呈

視察研修を終えて

11月13日、年に1回開催される千葉刑務所「矯正展」(きょうせいてん)の視察研修を行いました。現地に到着すると開門を待つ長蛇の列に驚きました。皆さんお目当ての手作り家具や靴を求め、先を争って購入されていました。

社会福祉施設や刑務所等の施設は、地域の皆様に理解して戴くことが重要です。様々な機会を作り地域の方々に施設に足を運んで戴こうという努力に感動いたしました。

また、今後のサロン事業に役立てるためにも他地区の「いきいきサロン事業」について意見交換しました。

関係機関のご協力により加茂地区のサロン事業も軌道に乗り多くの皆様にご利用いただいております。今後も更に皆様に愛されるサロン事業にしていこうと心を新たに致しました。

加茂地区社協は、まず皆様との輪を基本とし、顔の見える福祉を大切にしたいと思ひ、効果のあった研修でした。